

# 議会だより



6月の  
定例会

- ② 政府の基本方針を確認  
多核種除去設備等処理水の処分について
- ④ こんなことが決まりました  
4月臨時会・6月定例会
- ⑧ ズバリ!!! 町政を問う  
3議員が質問
- ⑬ 全員協議会報告  
福島第三の廃止措置計画について  
徹底議論!



STEINWAY



富岡町議会の  
ホームページはこちら

キレイな音色を楽しみました / スタインウェイ体験会

# 全員協議会報告 多核種除去設備

令和3年5月7日に、富岡町役場 全員協議会室にて全員協議会を開催し、多核種除去設備等処理水の処分に関する政府の基本方針について内閣府原子力災害対策本部 廃炉・汚染水・処理水対策現地事務所より説明を受けました。

**多核種除去設備等処理水(ALPS処理水)について**  
 燃料デブリに触れ、日々、建屋内で発生する放射性物質を多く含む水である汚染水を浄化処理し、トリチウム以外の放射性物質を規制基準値以下まで取り除いた物が「多核種除去設備等処理水(ALPS処理水)」です。  
 令和3年3月末時点で、第一原子力発電所敷地内のタンクに約125万トン貯蔵されています。



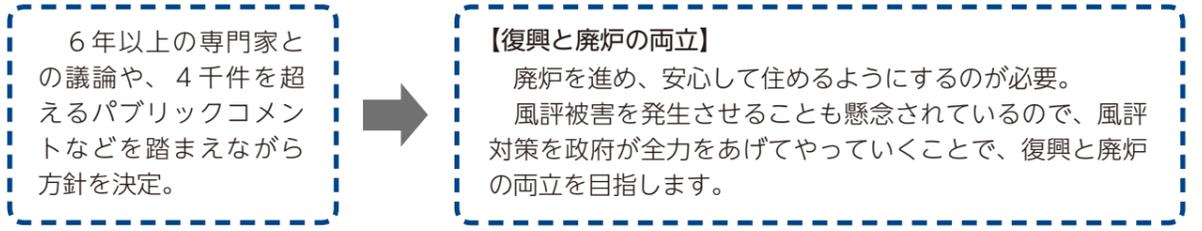
基本方針について説明する木野参事官

## 風評影響への対応について

- 国民・国際社会の理解の醸成として、ALPS処理水の安全性について科学的根拠に基づく情報を分かりやすく発信します。
- 漁業関係事業者への設備導入支援などを継続、拡充します。加工・流通業者へ新たな支援をして、海外に向けての販路開発や促進事業を展開します。観光誘客促進等の支援で、交流人口拡大にむけた事業を行います。
- 被害者に寄り添う丁寧な賠償を実施するよう、東京電力を指導します。

# 等処理水の処分について 政府の基本方針を確認!!

## 決定に至る経緯と基本的な考え方



## 2年後を目途に福島第一原子力発電所の敷地から放出

- 風評被害の抑制**  
 トリチウム及びその他核種の濃度を、規制基準を大幅に下回るまで希釈、総量も事故前の管理目標値を下回る水準にします。  
 安全性を確保することで風評被害を抑制します。
- 放出前後のモニタリングの強化**  
 放出する水について、東京電力と第三者機関がしっかり分析をします。  
 また、IAEAが放出前から設備やモニタリング体制のレビューを行うなど、第三者の目を入れてやっていきます。

**問** トリチウム以外の取り除けない核種について、今の技術での限界まで取り去るといのが更なる安心だと考えるが。(安藤正純)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 大半の核種は検出限界値未満まで下げられるようになった一方、取りにくい核種もあり、現段階の技術で全て限界値未満にするまでには至っていませんが、今後も改良を重ね、技術開発も含め考えていきます。

**問** 住民の不安をどう払拭するかが風評被害がなくなる一歩になると思う。不安に感じている住民の声を吸い上げる場所を作る体制を。(宇佐神幸)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 13市町村の住民に第一原子力発電所を視察していただき、そのあと東京電力職員との座談会をする場もあります。周知不足。今後も様々な対話の機会を作っていきたいと考えています。

**問** トリチウムの安全性は報道されているがその他核種の安全性等を実際に検証して、関係者以外の方へも広くしっかりと報道してもらいたいと考える。また、第三者機関とは信頼できるものなのか。(佐藤教宏)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 様々な手段を通して処理水の安全性の理解を促進していきます。また、第三者機関とは東京電力と資本関係のない機関で、放射能の分析を専門にしている会社や法人であり、海外の人間も含めてしっかりと分析、確認してもらいます。

**問** 賠償の問題で、漁業関係者への直接的な被害は明確なので分かりやすいが、間接的被害に関しては大枠でしかなく、目には見えないものである。被害を受けている人の訴えを聞き、自分たちの主観で決めることのないよう気をつけてやってほしい。(渡辺三男)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 被害を受けている方の声をきちんと聞くことが大事だと考えますので、しっかりとやっていきます。

**問** 昨年10月後半に方針決定という話があったが決定に至らず、これまでの期間に汚染水の処理について風評対策等、大きな方策がない中で処理方法を決定したのはなぜか。(堀本典明)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 関係省庁での十分な議論が必要であると判断しました。新たにモニタリングの会議や基本方針を執行するための関係閣僚会議を作ること、関係省庁が当面取り組む措置などの具体的な対策を検討し、議論を重ねた結果、このタイミングでの決定となりました。

**問** 今後2年の間に理解が得られるのか。また、汚染水のタンクを第二原子力発電所の敷地に置くことはできないのか。(高野匠美)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 実際に処分するのは東京電力ですが、認可や分析結果の確認、放出の際の立ち会いなど、国も様々な段階で安全性を確認した上で処分を行うと約束します。

**問** 処理水の安全性について国から責任のある言葉が何も出てこない。安全の責任の所在が東京電力任せだと感じるが。(遠藤一善)

**答** 内閣府原子力災害対策本部  
 しっかりと実現・実行するよう努力します。また、タンクの保管については第二原子力発電所も廃炉に伴う保管のための敷地が必要であり、敷地やタンクを増設する等も検討しましたが最終的に解決にならないという判断となりました。



廃炉・汚染水・処理水対策ポータルサイトはこちらから。



**[サケふ化施設建築工事]**

サケふ化施設建築工事の工期の変更について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 工 期  
(変更前) 令和3年7月30日  
(変更後) 令和3年9月30日
- 変更理由  
・新型コロナウイルス感染拡大の影響で資材の供給に遅れが生じたため工期を変更。

**[六反田2号線整備工事]**

六反田2号線整備工事の金額の変更について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 金 額  
(変更前) 1億9,445万8,000円  
(変更後) 2億 153万1,000円
- 変更理由  
・施工方法が変更となる箇所や、工事の支障となる給水管の入替等が発生したため金額を変更。

**[サケやな場整備工事]**

サケやな場整備工事の工期及び金額の変更について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 工 期  
(変更前) 令和3年7月30日  
(変更後) 令和3年9月30日
- 金 額  
(変更前) 7,124万3,700円  
(変更後) 7,360万6,500円
- 変更理由  
・掘削したところ、既存構造物が出現したため、取り壊し、運搬、処分を追加し、作業工程を見直したため、工期及び金額を変更。



整備された六反田2号線(上郡山太田地内)



整地の始まった校庭側(右)と、工事車両の出入り口となっている正門(左)

**答 生活環境課長**  
町内の押しボタン式の信号機につきましては、これから撤去の時期等を協議していきますが、当該箇所につきましては工事に影響しないような形で進めてまいります。

**答 福祉課長**  
多目的に利用できる倉庫を追加いたしました。

**問** 共生型サポート拠点施設について、トータルサポートセンターの倉庫が足りないのではないかと、以前の全員協議会や委員会等でも要望を出していたが、その後の経緯は。(渡辺三男)

**議員が切り込む!!**  
**質疑応答**



**問** 共生型サポート拠点施設の工事にあたって、工事車両の出入り口はどこになるのか。施設の南側は生活道としての利用者も多く道幅も狭いので。

**答** また、正門前の押しボタン式の信号機に近々撤去と書いてあるが、工事前に撤去か。(高野匠美)

**[学校給食調理場建築工事]**

令和4年度からの運用に向け、富岡町立学校給食調理場建築工事について、可決しました。  
(4月臨時会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の概要】**

- 工 期 令和4年2月28日
- 金 額 5億930万円
- 契約相手方 富岡町中央一丁目92番地 桂建設 株式会社

**[共生型サポート拠点施設整備工事]**

共生型サポート拠点施設の整備工事について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の概要】**

- 工 期 令和4年3月31日
- 金 額 17億2,147万2,500円
- 契約相手方 郡山市不動前一丁目59番地 積水ハウス・日総建・鴻池組特定建設工事共同企業体

**[家老ため池放射性物質対策工事その2]**

家老ため池放射性物質対策工事その2の金額の変更について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 金 額  
(変更前) 1億3,860万円  
(変更後) 1億4,383万500円
- 変更理由  
・施工対象範囲及び発生土処理量の見直し等による金額の変更。

**[農業集落排水(小良ヶ浜) 災害復旧管渠工事その4]**

東日本大震災により被災した農業集落排水小良ヶ浜処理区の管渠施設の復旧工事について、可決しました。  
(4月臨時会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の概要】**

- 工 期 令和3年12月24日
- 金 額 8,195万円
- 契約相手方 富岡町大字本岡字玉塚 646番地の1 株式会社 丸東

※本工事の発注により、帰還困難区域を除く東日本大震災に係る農業集落排水施設などの全ての下水道施設、汚水管渠の災害復旧工事の発注が完了します。



**[椿屋第1ため池ほか放射性物質対策工事その2]**

椿屋第1ため池ほか放射性物質対策工事その2の金額の変更について、可決しました。  
(6月定例会) 全会一致 原案可決

**【工事請負契約の変更概要】**

- 金 額  
(変更前) 1億4,386万3,500円  
(変更後) 1億5,200万1,300円
- 変更理由  
・施工対象範囲及び発生土処理量の見直し等による金額の変更。

**訂正とお詫び**

令和3年4月19日発行の「とみおか議会だより206号」P.4の記載について左記のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

**問** 消防施設維持費の備品購入費は何を購入するのか。(堀本典明)

**誤** 水槽付き消防ポンプ自動車2台を購入します。

**正** 水槽付き消防ポンプ自動車1台を購入します。

こんなことが決まりました





# 臨時会・定例会審議議案一覧

令和3年4月臨時会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結果
<b>◆専決処分の報告及び承認</b>	
議案第45号 専決処分の報告及びその承認について (一般会計補正予算(第7号))	全員賛成 原案可決
議案第47号 専決処分の報告及びその承認について (税条例の一部改正)	全員賛成 原案可決

令和3年6月定例会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結果
<b>◆同意</b>	
議案第51号 富岡町農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意を求めることについて	全員賛成 原案可決
<b>◆条例の一部改正</b>	
議案第62号 富岡町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第63号 富岡町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第64号 富岡町手数料条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決
議案第65号 富岡町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成 原案可決

※ 4月臨時会における「動産・不動産の取得」、「工事請負契約」、及び6月定例会における「工事請負契約」、「工事請負契約の変更」、「人事案件」、「令和3年度補正予算」は別頁に詳細を掲載しております。各議案の内容については富岡町ホームページにて報告しておりますので、ご参照ください。

**答 生活環境課長**  
令和3年2月の福島県沖地震において準半壊に満たない一部損壊の住宅を対象とするものであり、申請の際には罹災証明書と業者からの見積書等が必要となります。  
今後速やかに要綱を交付し、周知をはかってまいります。

**問 一部損壊住宅修理支援補助金の概要と、申請の方法は。(佐藤啓憲)**



**答 教育総務課長**  
自動給水栓は主に蛇口の部分を取り換えるものです。また、取り付け費を含む金額での計上となります。

**問 学校管理費における備品購入費に係る感染症対策のための自動給水栓購入についての概要は。(佐藤教宏)**



議員が切り込む!!  
質疑応答

# 給付金・工事・備品購入等による増額

## 一般会計 補正予算

《3,042万円を増額補正》

給付金・工事・備品購入等による増額計上により3,042万円の増額補正を行い、総額144億4,373万円となりました。補正のあった主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)	1,308万円増
住宅応急修理費(工事請負費・一部損壊住宅修理支援補助金)	400万円増
第一中学校施設維持管理諸経費(備品購入費)	220万円増
その他	1,114万円増

### 【学校給食調理場備品購入】

給食調理場で使用する厨房機器や事務用品等の購入について、可決しました。  
(4月臨時会) 全会一致 原案可決

#### 【概要】

- 取得予定価格 6,930万円
- 契約相手方  
南相馬市小高区福岡字白山311番地  
タニコー株式会社 東福島営業所
- 購入物内訳  
・シンク、冷凍冷蔵庫、消毒保管庫、戸棚、ロッカー、学級配膳カート 他

### 【富岡駅前用地取得】

富岡駅前複合交流施設等に係る整備用地の取得について、可決しました。  
(4月臨時会) 全会一致 原案可決

#### 【概要】

- 取得予定価格 1億1,673万3,224円
- 取得面積 5,567.98㎡
- 契約相手方  
富岡町都市計画事業曲田土地区画整理事業  
施行者 富岡町
- 取得用地の区域  
・富岡町大字仏浜字釜田 地内

### 動産・不動産の取得

### 人事案件

農業委員会委員の任命に同意  
(6月定例会)  
原案可決

農業委員会委員10名の任命に同意しました。任期は令和3年7月8日からの3年間です。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 塚野 芳美さん<br>(西原)   | 高橋 繁子さん<br>(玉塚)  |
| 深谷 昇さん<br>(深谷)    | 小坂 竜也さん<br>(下千里) |
| 石井 功さん<br>(下郡山)   | 佐藤 忠さん<br>(新夜ノ森) |
| 渡邊 康男さん<br>(毛萱)   | 佐藤 清隆さん<br>(王塚)  |
| 笹山 光政さん<br>(新夜ノ森) | 林 秀樹さん<br>(下千里)  |
- ※順不同





安藤 正純 議員

# 問 外縁除染の対象は

## 答 約56%が対象となる予定

**問** 復興拠点の現在の整備状況と将来の絵姿は。

**答** 町長  
上下水道の災害復旧が年内に完了する予定です。町営新田団地や夜の森公園の被害調査等の準備、健康増進施設の検討など概ね計画通りですが、除染解体工事に遅れが見られます。

**答** 産業振興課長  
健康増進施設の中に買い物環境整備の協議を進めておりますが、さくらモールのような施設を新たに拠点内に整備する計画はございません。



家屋が見えなくなるほど樹木が生い茂る拠点外の住宅の様子

**問** 本年3月に行われた全員協議会において環境省から外縁除染の説明を受けたが、小良ヶ浜・深谷地区では何棟が対象になり全体の何%になるか。

**答** 生活環境課長  
拠点外に位置付けられている道路から20メートル範囲の除染解体を行うとしており、環境省と調整している中では、家屋約230件の内130件の約56%が対象となる予定です。

### 問 拠点外の解除に向け活用策を

**答** 国は拠点外の復興に向け、市町村が今後の整備方針等の方向性を定めた全体構想を作成した場合にこれを踏まえるところがあるが、町はこの地区において何らかの計画を立てるべきではないか。

**答** 企画課長  
広大な土地の活用としては6号線沿線で立地的にいい場所だと思えます。農業・産業団地・太陽光・陸上養殖など、何がいいのか様々な検討をしています。

### 問 避難先での接種予約がとれない

**答** 町内及び避難先での高齢者へ2回のワクチン接種の状況は。

**答** 町長  
町内では6月16日現在395人が接種を受けており、7月上旬には2回目の接種が概ね完了する見込みです。町外に避難されている方については自治体ごとに進捗に差があり、状況の把握は難しいところです。ワクチン

### 答 町内での接種枠の拡大

の追加配分が決まり、範囲内で県内に避難されている65歳以上の町民に対しても、町内での接種枠に拡大しています。

**問** 郡山市内にある養護老人ホーム東風荘には約30名の利用者がおりますが、感染症対策とワクチン接種対策は。

**答** 福祉課長  
町が指定管理者をお願いしている伸生双葉会で運営しており、他の高齢者施設と同じように感染症対策を徹底しています。入居者の方全て入所者枠で6月8日に1回目のワクチン接種を済ませています。郡山市内の他施設においてはクラスターの発生した事例もあります。現在のところ感染者の発生はありません。



一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に問題点をだし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。

# ズバリ!! 町政を問う



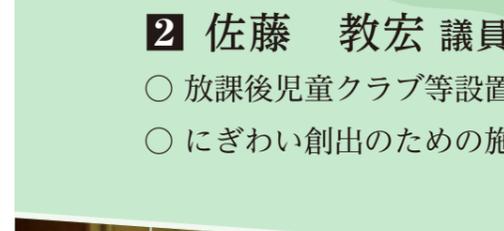
## 3議員が質問

6月定例会の一般質問に3議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



**1 安藤 正純 議員** ..... 9

- 外縁除染の対象は
- 拠点外の解除に向け利活用策を
- 避難先での接種予約がとれない



**2 佐藤 教宏 議員** ..... 10

- 放課後児童クラブ等設置が必要
- にぎわい創出のための施策を



**3 渡辺 正道 議員** ..... 11

- 現在の指定避難所確保は
- 現在の福島第1の状況認識は



宮本 皓一 町長



岩崎 秀一 教育長



※QRコードを読み取ると各議員の一般質問動画が見られます。



※宮本町長の一般町政報告はこちらから



渡辺 正道 議員

# 問 現在の指定避難所確保は

## 答 町内6ヶ所を指定避難所として確保

**生活環境課長**  
緊急避難場所として、一時的に避難をしてもう場所として想定しており、災害対応が中長期化した場合は、指定避難所に集まってまいります。

**多目的集会所の、避難場所としての利用はどのような認識か。**

**町長**  
町内6ヶ所を指定避難所としており、今後も町内の居住状況等を考慮しつつ、公共施設を中心に増やしていきます。

**復興途上の現在、本町の防災・減災対策における、指定避難所確保の現状は。**

# 問 放課後児童クラブ等設置が必要

## 答 設置に向け検討を深め速やかに具体化



夜の森児童館で放課後を過ごしていた子どもたち

**子育て世帯が富岡町に住もうと判断する材料の一つとして、子どもが預けられる場所があるかどうかが挙げられる。現在、未就学児はこども園に預けることができるが、小学生は児童館が廃止されているので預けることができない。就業する事を諦めたり、仕事を休まざるを得なかったり、厳しい生活を強いられる世帯が存在することから、早急な児童の居場所づくりが移住定住を進めるうえでも必要ではないか。**



佐藤 教宏 議員

**教育長**  
課題として認識しており検討中です。保護者のニーズも高まっていることから、設置に向けニーズを最大限取り入れながら、検討を深め速やかに具体化します。

**教育総務課長**  
就労の問題が解消されるだけではなく、子育て世帯の増加に加え、町に活気、にぎわいをもたらすことになると考えることから、少しでも早く運用したいと思っています。

**放課後を安心安全に過ごし、体験活動ができるようにするため、国が策定した、放課後こども総合プランを基に児童の居場所づくりを進める必要があると考えるが。**

**教育総務課長**  
全児童が対象となるよう、放課後児童クラブと放課後こども教室の一体型を考えています。

**町長**  
「避難行動要支援者名簿」を作成しており、災害から守る為に必要な措置を講じていきます。

**避難行動要支援者への対策は。**

**生活環境課長**  
耐震等改修後、適宜指定避難所等に指定していきます。

**産業振興課長**  
旧耐震の基準で建てられた建物については、高津戸と上手岡2ヶ所です。現在、耐震改修は行われておりませんが、緊急時の避難所という観点で、今後生活環境課と調整していきます。

**40年近くなったような耐震・耐火、ユニバーサルデザイン等、考慮し改修しているのか。**

**生涯学習課長**  
教育総務課と協議しながら、当該が所管する施設を活用し、出来得る範囲で子どもたちが集まれる事業を検討し実施していきたいと考えています。

**生涯学習課長**  
教育総務課と協議しながら、当該が所管する施設を活用し、出来得る範囲で子どもたちが集まれる事業を検討し実施していきたいと考えています。



**放課後児童クラブなどが実現されるまで時間がかかってしまうことから、それまでの間、生涯学習事業の一環として、希望する家庭においては、学びの森や図書館など社会教育関連施設を活用した、体験学習や自主学習ができる環境を早急に作るべきと考えるが。**

**教育長**  
児童の居場所づくりだけでなく、次代を担う人材を育成するために必要であると考えていることから、積極的に進めていきます。

**町長**  
放射線物質の放出前に避難を行うことが原則であり、避難実施前に放射線物質の放出があった場合の、屋内退避・住民避難の対応について伺いたい。

**生活環境課長**  
1号機から3号機については冷温停止状態、しかし施設の敷地緊急事態・全面緊急事態が発生した場合、想定外の状況が発生していることも懸念されるので、避難が必要になる可能性も高いと考えています。

**防災計画には「現在の福島第1が住民避難が必要となるような状況は想定し難い」と記載されているが、現在の福島第1の状況認識は。**

## 問 現在の福島第1の状況認識は

### 答 核燃料は、冷温停止状態が保たれています

**町長**  
放射性物質の放出があった場合は、緊急に屋内退避を行い、準備が整い次第、迅速な避難を呼びかけます。

**住民避難が生じた場合、要支援者をバス等により巡回ピックアップする等の対策を検討しては。**

**町長**  
要配慮者につきましては、必要に応じて車両等による搬送支援を行います。



富岡町の防災パンフレット



**町長**  
世帯状況に応じて様々なので、個々に準備いただくことを勧めています。

**避難用品をセットした避難用バッグの配布を検討しては。**



たくさんの人でにぎわう2019年の桜まつりの様子

**町長**  
様々な催しにより、交流人口の増加を図り、にぎわい形成のための事業に取り組みたいと考えています。今後各団体相互に補完し合える体制をつくり、新たな発想を積極的に取り入れ、町内ににぎわい創出に取り組みます。

**にぎわい創出には、町商工会、町観光協会とみおかプラス及び役場担当課の連携を強化し、新しい事業を創造することが必要と考えるが。**

**桜まつりと同等以上のイベントを新たに開催する事で、避難している町民が帰ってくる機会を増やし、さらに、交流人口が増えることで、全国への情報発信と移住者を増やすことができるかと考えるが。**

**産業振興課長**  
財源の確保も視野に入れ、町内ににぎわいづくりを実施していきます。



**これも質問!!**  
**問 ふたばブランドデザインの具現化を**  
**答 アクションプラン作成中です**

# 総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した主な事業について報告します。



## ※常任委員会とは①

本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

### ＜町営住宅の管理状況は＞

**Q** 王塚第二団地の県道側の竹と、ツツジの植え込みが伸びている。植え込みの管理や除草の状況は。

**A** 竹については県の土地になるので、県に掛け合います。また、団地全体の除草作業の発注準備中となっておりますので、ツツジについても相談し、検討します。



住宅より高く伸びた県道側の竹



雑草なども伸びているツツジの植え込み



空き家となっている住宅の庭

【総務課】

### ＜町の情報発信ツールについて＞

**Q** 町のホームページ以外にも発信ツールが多数あるが、それぞれの特徴は。

<b>A</b> 町公式Facebook	町行事の進捗状況や、新たに開始された手続きの情報などを随時投稿します。
とみっぴー Facebook	親しみあるやわらかい表現で、町の様子やイベントを投稿します。
町公式YouTube	各事業や町の様子を動画で配信しています。
とみおかアプリ	町民同士の意見などを投稿できる、双方向のやり取りができるアプリです。
LINE@	広報誌が発行されたタイミングなどでお知らせします。



【企画課】

### ＜帰還困難区域の解除に際する要望＞

**Q** 今後、帰還困難区域の解除にあたり、できる限り線量の低減を。

**A** 平成29年度解除時の線量を目安に、更に低減するよう国と調整し、できるだけ下げていることを基本にあたっていきます。

【企画課】

### ＜一時立ち入り手続きの簡素化を＞

**Q** 今後の帰還困難区域への立ち入りについて、手続きを簡素化できるよう国に強く要望を。

**A** 町から国への要望の内容として、今後確認作業をしていきたいと思えます。要望内容や回答については、改めてご報告します。

【住民課】



### ＜学校の発熱者対策は＞

**Q** 富岡校及び三春校に設置されたサーマルカメラの設定上限温度と、上限温度を超えた場合の対処方法について準備されているのか。

**A** 設定上限温度は37.5度で、それ以上の温度を感知した場合は職員室のモニターに赤く表示されます。また、該当者には入校不可の対応をとります。



来校者入口に設置。手順等も分かりやすく表示されています。(富岡校)



感知すると職員室のモニターに来校者入口の映像が表示されます。(富岡校)



カメラで37.5度を超える体温を感知すると、赤く点灯してお知らせします。(富岡校)



普段は各防犯カメラの映像が表示されています。(富岡校)

※サーマルカメラ…赤外線を感知して温度を計測するカメラのことです。

【教育総務課】

### ＜成人式の実行委員会について＞

**Q** コロナウイルスワクチンが若い世代に行き届いていない現在、成人式の実行委員会をリモート形式にするなどの検討はされているのか。

**A** 今後の感染状況等を見極めながら、リモート形式も含めて、開催については十分に安全面を考慮し検討していきます。

【生涯学習課】



総務文教常任委員会の様子

- 議事事務局
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 出納室
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 所管課

# 産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会が調査した主な事業について報告します。



## ※常任委員会とは②

全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。  
行政視察や事業の現地視察も実施します。

### ＜街路樹の保全について＞

**Q** 桜並木の施肥について、土の部分に草が生い茂っているが、どのようにして施肥を行うのか。

**A** タイミングを見て、同じ時期に除草の発注をかけ、調整しながら施肥を行います



雑草の繁茂する植樹マス



【都市整備課】

### ＜街路灯について早め早めの修繕を＞

**Q** 本体の根元あたりの強度確認を行い、撤去・新設など早めに対応してもらいたい。壊れてからでは遅いと思うが。

**A** 街路灯については、照明が切れたものから順次LEDに交換し、単独柱については根元を確認しながら、破損による災害が起きてしまう前に対応していくようにします。

【都市整備課】

### ＜風疹の追加接種のPRは＞

**Q** 風疹の追加接種について、町としてのPRのしかたは。

**A** 年度初めに該当者へ通知しています。また年度の中間で抗体検査をしていない人に対しては追加で通知しています。

今年度で、3年間の時限措置の最終年となるので、改めて抗体検査を受けていない該当者へ通知をします。

今年度いっぱいであれば3年間の対象者は誰でも検査を受けることができます。

※これまで公的な風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代の男性を対象にした抗体検査及び予防接種です。  
(昭和37年4月2日生まれ～昭和54年4月1日生まれ)

【健康づくり課】

### ＜桜の保全に関するコンサルタント派遣について＞

**Q** 桜の保全検討委員会でコンサルタント派遣が決定したとあるが、どのようなコンサルタントで、桜の保全などの実績はあるのか。また、どのような内容で選定の依頼をしているのか。

**A** 桜並木の保全や新たな観光資源の発掘を目的とした、桜保全検討委員会(仮称)を本年度より開催します。町は当検討委員会の運営に係るコンサルタント会社の派遣を官民合同チームに依頼しており、現在ノウハウを有するコンサルタント会社を選定中です。

【産業振興課】

### ＜国に対し、ため池除染の対策を＞

**Q** ため池放射性物質対策事業について、環境省の里山再生事業なども含めて、今後も抜本的・根本的な対策を検討してもらうよう国に強く申し入れてもらいたいと思うが。

**A** 今後も継続して申し入れしていきます。

【産業振興課】

### ＜地域防災の強化を＞

**Q** 消防活動について、町内にある企業へ消防団員の募集をするなど、地域ぐるみで消防団を支える方向を考える必要があるのでは。

**A** 現在、町内の1事業者様につきまして、周辺区域の初期消火への協力のため消防団の小型ポンプを貸し出しています。従業員の方には、年一回の訓練を消防団と共に参加していただき、放水訓練も実施しています。消防団への入団だけでなく、企業・事業所としての協力についても検討します。



訓練の様子



【生活環境課】



産業厚生常任委員会の様子

- 健康づくり課
- 福祉課
- 郡山支所
- いわき支所
- 生活環境課
- 農業委員会
- 都市整備課
- 産業振興課
- 所管課

## ◆除染解体工事及び中間貯蔵施設への輸送並びに 特定廃棄物埋立処分事業の状況について (環境省)

**問** 外縁除染について、特定復興再生拠点区域から20メートルとあるが、敷地の端に建物があっても該当するか。(安藤正純)

**答** 環境省  
農地や宅地などは、20メートルで切らずに一体として考えます。



**問** 解体を先行するのではなく、敷地の除染を先行することができようになったということ、状況が変わったことをきちんと説明していただきたいが、対策は。(遠藤一善)

**答** 環境省  
説明につきましては、同意取得時の連絡先にこちらから連絡させていただき、誤解のないよう、丁寧に説明をしております。また、事情があつて同意にならない場合は、障壁になっていることが解決出来るよう町とも連携しながら進めたいと考えます。

## ◆富岡町共生型サポート拠点施設整備事業の 今後の進め方について (福祉課)

**問** 避難経路等の確認はされているのか。(佐藤教宏)

**答** 介護保険係長  
有事の際は旧校舎側に避難できるような経路の整備を今予定しています。また、校舎側と校庭側にある既設の通路には段差があるため、しっかり整備して問題なく避難できる経路を担保したいと考えております。

**問** 開所時期について、特別養護老人ホームが令和4年3月上旬、トータルサポートセンターが3月下旬と1ヶ月ずれている。工事車両などの安全面について、入所者だけでなくサポートで入る親族や面会人も含めて配慮して進めてもらいたいと考えるが。(佐藤啓憲)

**答** 福祉課長  
特別養護老人ホームにつきまして、入所者に対しては基本的に施設スタッフが随行する形になります。工事車両や事故等に十分注意するよう気を配り、安全に十分気をつけてまいります。



6月22日 安全祈願祭が執り行われました



【令和3年5月24日開催】  
◆福島第二原子力発電所廃止措置計画の認可について(東京電力ホールディングス株)

2019年7月31日に第二原子力発電所における全号炉の廃止が決定され、同12月26日には福島県・富岡町・楡葉町及び周辺市町村と廃止措置に係る安全協定が締結されました。  
経過については、これまで全員協議会や原子力発電所等に関する特別委員会において説明を受け議論を続けてきましたが、2021年4月28日に廃止措置計画が認可されたことにより、改めて説明を受けました。  
また、冒頭では、防護区域との境界である通路扉の不適切な管理など、5月19日に発表された福島第二原子力発電所における核物質防護に係る事案等についての説明も受け、併せて議論がなされました。

### 廃止措置計画について



**問** 使用済み燃料の受け入れ施設について今から国と協議すべきでは。(佐藤教宏)

**答** 東京電力  
使用済み燃料の搬出先は現時点では決まっておらず、先行の他電力についても同じ課題です。国と協議・対応を進め、44年間の廃止措置の中でしっかりと答えを出していきます。

**問** 地元企業の廃炉作業への参画について、原子力発電所に携わることがあまりない企業もあるため、教育や研修などを実施するべきでは。(高野匠実)

**問** 長い年月を要するので、地元企業も人材が必要となる。地元企業が携われるような募集のしかたを。(遠藤一善)

**答** 東京電力  
どのようにすればできるかを念頭に、ご相談をしながら検討してまいります。  
今後、44年間の廃止措置についても地元企業の皆様のお力なくしては出来ないと考えます。

**問** 非常用ディーゼル発電機が1〜4号機に2台とあるが、10年前のような津波にも対応できるのか。また、故障時の対策は。(渡辺三男)

**答** 東京電力  
燃料の表面温度が低くなっており、注水にかける電力の負荷が小さくなっています。また、点検等を考慮し1台予備として合計3台で運用します。万が一、故障した場合はその他9台から部品の調達等が可能です。

## 議員が切り込む!! 質疑応答

### 核物質防護対策について



**問** 通路扉の不適切な管理の状況は、いつからか。(渡辺正道)

**答** 東京電力  
建設当時の状況です。今回まで把握できていなかったことが大きな反省点であり、今後、同様の事象がないようにしっかりと対応します。

**問** 3月19日には不適切な管理であると確認されているのに、発表されるまで2カ月経過しているが。(安藤正純)

**答** 東京電力  
悪用等をされないための防護対策という観点からも、是正処置が完了し、規制庁からは是正処置の妥当性も含めてご判断いただいたタイミングでの発表となることをご理解ください。

**問** 通路扉は建設時に国の機関が検査しているはずでは? (宇佐神幸)

**答** 東京電力  
平成24年に核物質防護規定に変更があり、検査にあたっては、図面を添付することになりましたが、その図面に当該の通路が抜け落ちておりました。今後は、このようなことがないように管理してまいります。

**問** めったに通らないとあったが、図面にあれば確認するのが防護に関して一番重要であり、すべきであると考えるが。(高橋実)

**答** 東京電力  
現場確認が足りなかったと認識しており、気づきの弱さが反省点と考えます。

# 復興へのあゆみ Step.21

様々なイベント等で、町民の方から多く聞かれるのは『富岡町から遠く離れた土地で長く避難生活を送っていると、富岡町が今どうなっているのかわからない』という声です。皆様の先が見えない不安を少しでも解消できるように、富岡町の現状をお伝えします。

## 2021. 5.21 にこにこ子ども園の園児が交流館を訪問

ボールプールや遊具で楽しく遊ぶ、園児たちの賑やかな声が響きました。



## 2021. 6.12 スタインウェイ体験会

スタインウェイの音色を楽しみながら演奏をしていました。今後も体験会等が行われる予定です。



## 2021. 6.15 アユ稚魚放流

今年もアユの稚魚が富岡川に放流されました。



## 2021. 7.11 とみおかアーカイブ・ミュージアム開館式

富岡町の成り立ちや、東日本大震災による複合災害からの町の変遷等が収められています。今後はワークショップや企画展などもあり、何度でも足を運びたいミュージアムとなっています。



## 【コンテナの点検計画の概要は】



渡辺正道議員

がれき類コンテナの点検計画とはコンテナ内部の確認ではなく、コンテナの構造上の強度や錆つきなどの検査をして、結果に対応するということが。

おっしゃるとおり、コンテナに錆や損傷による穴が開いていないかなど、外観上の異常が無いかの点検をする計画です。



東京電力HD(株)

## 【漏れのない調査を求める】



東京電力HD(株)

コンテナの外観を目視で点検するとあったが、段積みとなっている部分の間や裏側の確認はどうするのか。全量調査していくとのことなので、漏れがないように。

段積みの状態で覗き込むのではなく、コンテナを1基ずつクレーンで吊り上げて、6面全てをきっちり目視で確認していきます。



遠藤一善議員

## 【調査に伴う危険の有無は】



宇佐神幸一議員

原子炉ウェル(高線量が確認されている2号機内の部分)の調査のため、線量の高い空調ダクトとは別に配管に穴を開けるといった作業の方法や危険性は。

配管についてはドリルを使用して穴を開けました。この配管は格納容器に直接つながるものではなく、格納容器中のダストが直接ここから漏れ出るなどのものではありませんが、高線量かつ今回初めてアクセスする場所でしたので、慎重に進めました。



東京電力HD(株)

## 【風評払しょくのための更なる努力を】



東京電力HD(株)

ALPS処理水を検出限界値未満までとことんやってほしい。また、トリチウム以外の核種についても検出限界値未満まで取り去ることができれば風評に与える影響も小さいのではないかとと思うが。

極力低い値まで二次処理をして安全な状態で放出するということにつきまして、分析結果等を見ながら最大限の努力をしております。また、絶対に安全だということはもちろんのこと、安心していただけるよう努力を惜しまないつもりであります。



安藤正純議員

# ちよととと

議会報編集特別委員会の委員及び副委員長を歴任した宮本町長から、現在の議会だよりについてのご意見やご感想をお話いただきました。

議会だよりというのは、議員が自分たちの行動を町民の皆さまに知っていただくものです。一般質問の掲載は当然必要なものだと思いますが、議会や委員会等での質疑についても、町を動かすほどの核心に迫っている内容もありますから、そういう議論も掲載していただければいいと思います。

私が議員・町長としての在任期間中、ここまで支えていただいた議員の皆さんはじめ、職員の皆さん、本当に感謝の一言です。富岡町がもっと復興して人口が増えていかなければ、商業にしても産業にしてもなかなか難しいので、まずは人口が増えるような施策が必要だと思います。

私が議会報編集特別委員会の委員として携わっていた頃から、表紙には子どもを多く取り入れてきた経緯がございますが、現状では町内の子どもの人数も少なく、苦慮することもあるかと思えます。そんな中でも、議会だよりは年々進化していると感じるところです。



宮本 皓一  
富岡町長

### 【経歴】

出身地：双葉郡富岡町 出身

#### ●富岡町議会議員●

- 1期：平成12年3月31日～平成16年3月30日  
・文教厚生常任委員会 副委員長
- 2期：平成16年3月31日～平成20年3月30日  
・総務常任委員会 副委員長  
・総務常任委員会 委員長
- 3期：平成20年3月31日～平成24年3月30日  
・文教厚生常任委員会 副委員長  
・議会報編集特別委員会 副委員長
- 4期：平成24年3月31日～平成25年6月12日  
・富岡町議会 議長

#### ●富岡町長●

- 1期：平成25年8月6日～平成29年8月5日  
・双葉地方水道企業団 副企業長
- 2期：平成29年8月6日～令和3年8月5日  
・双葉地方水道企業団 副企業長  
・双葉地方町村会 会長  
・双葉地方広域市町村圏組合 管理者  
・福島県町村会 会長

## 議会を傍聴しませんか？

- 9月定例会は、14日(火)～16日(木)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所・氏名・性別・年齢(○歳代)を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。  
議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



## 編集後記

夏本番となり、暑さが身にこたえる季節となりました。皆さまにおかれましては「新しい生活様式」を守りながらの熱中症対策で、不安を抱えながら毎日を過ごしておられることと思います。何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、県内の感染終息によって、町民の絆を繋ぐイベントも開催できるような心から願っております。

引き続き議会報委員一同、町民の皆さまに分かりやすい議会だより編集を日々研究し、改善を積み重ねてまいります。今後ともご愛読のほど、よろしくお願い申し上げます。

(佐藤 啓憲)

### 発行責任者

議長 高橋 実

### 議会報編集特別委員会

委員長 高野匠美

副委員長 佐藤啓憲

委員 佐藤教宏

委員 堀本典明